

ジェネリック医薬品を使ってみませんか？

ジェネリック医薬品は、新薬（先発医薬品）の特許が切れた後に、同等の品質で製造販売される低価格のお薬です。医療の質を落とすことなく、経済的負担が軽くなります。



ジェネリック医薬品を希望される場合は、医師・薬剤師にご相談ください。

お気軽にどうぞ！



ジェネリック医薬品について楽しく知っていただくために、デジタル絵本を作成しました。



岡山県後発医薬品の安心使用のための協議会

[事務局] 岡山県保健福祉部医薬安全課



ジェネリック医薬品がよくわかる! Q&A



効き目は新薬と同じなの?



ジェネリック医薬品は、新薬と同じ有効成分を同じ量含んでいるため、同等の効き目があります。



品質は大丈夫なの?



新薬と同様に厚生労働省によって審査が行われ、新薬と同等の効き目や安全性が実証されたものだけが、製造・販売の認可をされています。また、新薬と同様に、原料の受け入れから製品の出荷まで、厳しい基準(GMP※)を遵守した製造所で製造されています。

※品質のよい医薬品を供給するために国が定めた製造に関する基準



ジェネリック医薬品のメリットは?



新薬に比べて、価格が安いこと、味や飲みやすさを改良したお薬があることなどです。錠剤をゼリー状にしたり、苦味を隠すなど、飲みやすいように工夫されています。



どのくらい安いの?



お薬の価格は新薬の5割程度で、それ以上安くなる場合もあります。新薬は開発に長い時間と多くの費用がかかりますが、ジェネリック医薬品は開発期間が短くて済むので、その分価格が安くなります。



なぜジェネリック医薬品を勧めるの?



ジェネリック医薬品の選択は、自己負担の軽減だけでなく、日本全体の医療費の抑制にもつながります。医療費を有効活用することで、新しい医療技術や新薬に向けることが可能となります。

ぼくもジェネリック医薬品を使ってみようかな!

